



## 部活動派遣費問題を考える 地域円卓会議 in 豊見城（オンライン）

子どもの派遣には補助が必要。

帯同メンバーのコストをみんなで考える。豊見城編

### 実施報告書

#### 【1日目】論点提供・セッション1

収録日時： 2020年10月23日（金）15:30-19:00

収録場所： 公益財団法人みらいファンド沖縄

開催方法： オンライン会議（zoom）

#### 【2日目】サブセッション・セッション2

開催日時： 2020年11月6日（金）19:00-20:30

配信場所： 公益財団法人みらいファンド沖縄

開催方法： オンライン会議（zoom）

主 催： 公益財団法人みらいファンド沖縄

共 催： NPO 法人豊見城市体育協会

協 力： NPO 法人まちなか研究所わくわく

報告書作成

NPO 法人まちなか研究所わくわく

公益財団法人みらいファンド沖縄

# ACTIVITY REPORT

## 【報告】部活動派遣費問題を考える地域円卓会議 in 豊見城（オンライン）



### 【1日目】論点提供・セッション1

■収録日時：2020年10月23日（金）15:30-19:00

■収録場所：公益財団法人みらいファンド沖縄

■開催方法：Youtube 配信

■プログラム

1. オリエンテーション
2. 論点提供
3. セッション1
4. 板書ふりかえり・まとめ

■開催方法：YouTube 配信 (<https://www.youtube.com/playlist?list=PLCpGsta0zIBAP0IU7miX7CU06XtNhBdb9>)

■動画再生回数（12/1時点）：60回（1日目1/3）、28回（1日目2/3）、37回（1日目3/3）

■着席者数：7名（論点提供者、司会、記録者含む）

**論点提供** 富永 健太（NPO 法人豊見城市体育協会）

### スポーツ少年団のコーチから聞く、豊見城の派遣費問題

今回の円卓会議は、部活動派遣費を考える地域円卓会議第2弾として、豊見城における子どもの派遣費問題から、行政の補助が行き届かない帯同メンバーのコストについて、参加者の皆さんと考えていきたいと思ひます。

#### センターメンバー（1日目）



富永 健太  
NPO 法人  
豊見城市体育協会



渡慶次 賀規  
豊見城市役所  
生涯学習振興課



上地 安良  
豊見城団地クラブ  
代表者(兼)女子監督



入稲福 尚  
豊見城市スポーツ  
少年団 本部長



真栄城 勉  
沖縄県スポーツ  
少年団 本部長

## 【2日目】サブセッション・セッション2



■開催日時：2020年11月6日（金）19:00-20:30

■配信場所：公益財団法人みらいファンド沖縄

■開催方法：オンライン会議（zoom）

■プログラム

1. オリエンテーション
2. 1日目ふりかえり
3. サブセッション
4. セッション2
5. 板書ふりかえり・まとめ

■開催方法：オンライン会議（zoom）

■着席者数：5名（論点提供者、司会、記録者含む）

■参加者数：4名（NPO、行政等）

**論点提供** 子どもの派遣には補助が必要。

### 帯同メンバーのコストをみんなで考える。豊見城編

セッション1では、スポーツ少年団を始めとする子どもの派遣費用問題を考える上でのコーチの存在と重要性についての情報交換を行いました。さらに、派遣時に帯同するコーチと家族が子どもの体験活動を充実させる上で、どういう役割を担っているのかを確認。ただし、なかなかここには行政の補助が行き届かないという現状も理解しました。そこで今回のサブセッションでは、どうしたら帯同者のコストを捻出できるのかを県民や企業に伝える手段について議論したいと考えています。

### センターメンバー（2日目）



富永 健太  
NPO 法人  
豊見城市体育協会



高橋 武紀  
合同会社ノーボ  
ディレクター



山崎 新  
那覇市国場児童館  
館長

➤ 今後のアプローチの方向性（提案）

- 1) 子どもたちの体験のクオリティを上げるためには、当事者の旅費以外にもかかる費用やコーチ父兄等、さらには次世代に活躍する子どもたちを含めた帯同者旅費も助成の対象とすることが重要。まずは調査を。
- 2) 帯同者を含めた貴重な交流体験を地域で共有し、支援のネットワークを広げ住民だけでなく企業にも参画を呼びかけよう。共有手法の開発も重要。

## ■参加者によるサブセッション

### 子どもの派遣には補助が必要。 帯同メンバーのコストをみんなで考える。豊見城編

- ・参加者が Google スプレッドシートで記載した原文をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。
- ・グループ毎に①、②・・・と記載

- ① →宮古島の場合、県大会の場合でもお金がかかる。
- ・事務局長なのでサッカー協会にもお願いしている  
→誰がお金を負担すべきなのか難しい。  
→審判もやらなくてはいけない。チームのマネジメントだけでも人数必要。
  - ・指導者としても。父母の方も必要と伺っている。

- ・→中2の息子さん 小学校の頃からサッカー。九州大会への派遣
- ・一人頭8~10万円(3泊4日程度)
- ・監督やコーチができれば良いが、洗濯などのケアを考えると父母がいると安心

- ・→純粋に父母も応援したい。  
(例)遠征に同行できなかった父母に対して、LINEなどに連絡していたら、リアクションが凄かった。

- ・→お子さんが吹奏楽部で派遣経験あり。行政からの支援、PTAからの支援もあった
- ・→PTA 予算からの支援については色々な意見があるが、学校を代表して派遣なので、派遣費用だしている。
- ・→小学校。経済的問題ある。  
中学校に上がった時に帰宅部になってしまう。
- ・→外部コーチをどうしたら良いか。

#### ②●前提として

- ・部活派遣が教育の機会である(行きたい/行きたくないという点ではない) ことの共通理解を醸成することが必要
- ・体験保障が必要な背景  
体験していないと未来の選択肢が狭まる  
(例:沖縄の子どもが観光作業に就職しにくい)

- 現在の子どもたちにとっての「部活動」の位置づけは調査が必要
- ・子どもは部活動を求めているのかの問い直しも必要では?  
(例「部活動」は子どもにとっての居場所を増やすという価値もある=クラスでなじめない子どもの居場所)

#### ●行政の予算化か民間か

- ・行政としては予算化のまえに部活動が生涯活動である(やりたい人がやっていることというだけではない)という認識の共有からはじめることが必要
- ・部活動の帯同は教員の業務のままでいいのかという流れがあるので、行政の予算化するかどうか検討が必要で、民間からはじめることが必要ではないか
- ・部活動は全員が参加しているわけではない点、部活動でも派遣費がかかる場合にも幅があるので、行政の予算内でということが難しいのでは
- ・民間:プロのスポーツ団との連携(将来のプ

ロの育成という観点)

→プロのジュニアチームの予算を派遣費帯同  
の寄付にあてるなど

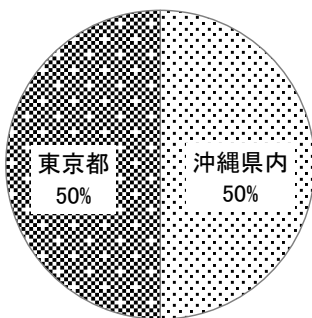
- 子どもの派遣の機会保障のためには大人(帯  
同者)のサポートによる安全の担保が前提で  
ある  
→見守られていることでモチベーションが  
あがる面もある

**部活動派遣費問題を考える地域円卓会議 in 豊見城（オンライン）**  
**参加者アンケート集計**

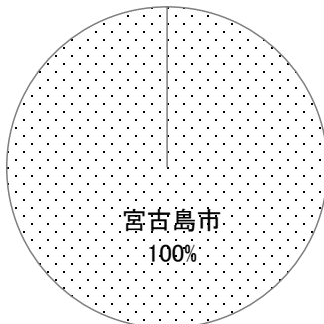
◆概要（2日目）

- ・開催日時：2020年11月6日（金）19:00-20:30
- ・配信場所：公益財団法人みらいファンド沖縄
- ・開催方法：オンライン会議システム（zoom）
- ・着席者：5名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：4名（アンケート回収2名、回収率50%）

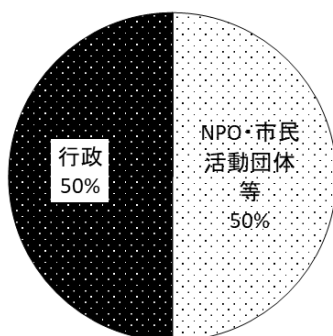
1. どちらから？（都道府県）



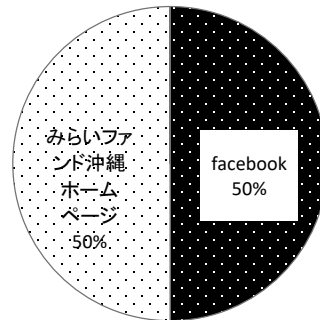
2. どちらから？（沖縄県内市町村内訳）



3. 所属



4. 円卓会議はどのように知ったか



5. 満足度

平均：5.0（5点中）

満足度	5. 満足	4. 概ね満足	3. 普通	2. あまり満足していない	1. 不満足
人数	2名	0名	0名	0名	0名

6. 満足度の理由

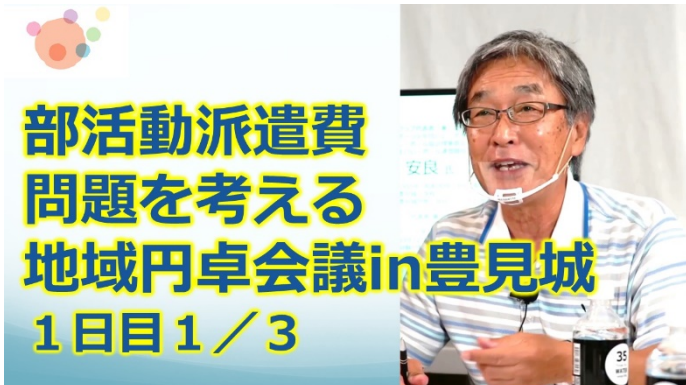
（5. 満足）

- ・発言する機会があることで、より理解が深まると思います。

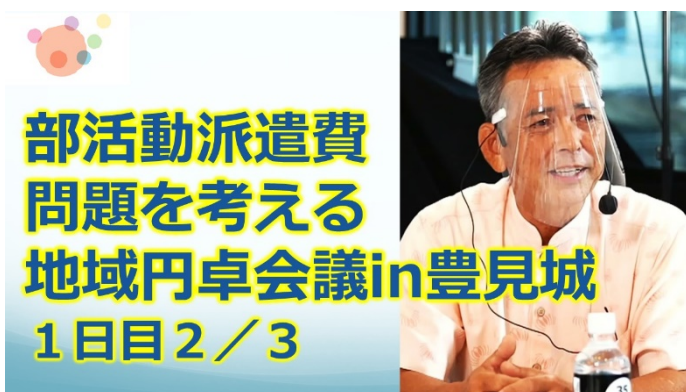
7. 1日目配信動画、本日の議論の中で、印象に残ったこと、良いアイデアだと思ったこと

- ・パブリックビューイングは面白いと思いました。

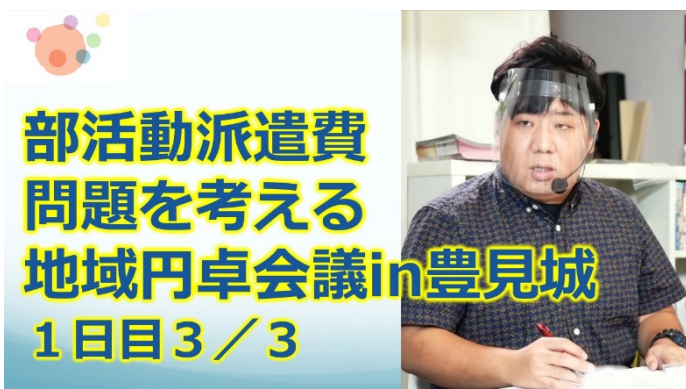
<動画記録（1日目）>



- 公開日：2020年10月29日
- 再生回数：60回（12/1時点）
- URL：<https://youtu.be/I-nbyMFrjUA>

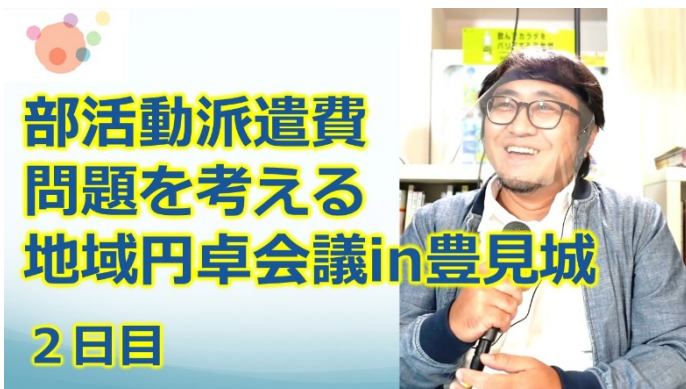


- 公開日：2020年10月29日
- 再生回数：28回（12/1時点）
- URL：<https://youtu.be/Dsiu3LkYYP>



- 公開日：2020年10月29日
- 再生回数：37回（12/1時点）
- URL：<https://youtu.be/iEEz8sW564w>

<動画記録（2日目）>



- 公開日：2021年3月10日（限定公開）
- URL：<https://youtu.be/DrDuCkLGDuY>



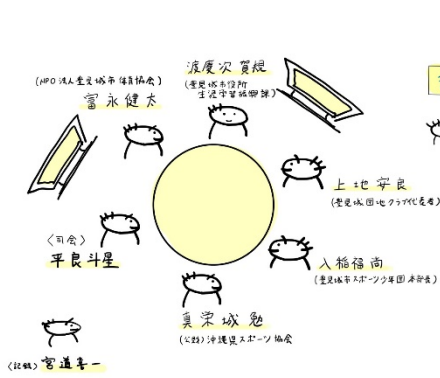
# 部活動派遣費を考えた 地域円卓会議 オンライン

1日目 2020.10.23(金)  
15:30 ~  
2日目 11.6(金)

地域の困り事を  
社会課題として  
共有・共有できる

テーマ スポーツ少年団のコーチから聞く、豊見城の派遣費問題

主催 ミッション沖縄 共催 NPO法人豊見城市体育協会 協力 まちなか研究所わくわく



論点提供

富永 健太

小中学生の指導者 教員  
古の子ども派遣事業 ~ 調査

- 木助の対象にならない練習場、こうある
- ✓ 指導者 コーチ・かんこ  
外部
- ✓ 参加料
- ✓ メンバー外選手 大会に申し込んでいる  
メンバー以外の選手

外部指導者・コーチ派遣の支出方法【大中学生】



外部指導者・コーチ派遣の支出方法【中学校】



2020.10.23 1

渡慶次 賀規

- ✓ 学校教育課
- ✓ 生涯学習振興課
- 375円
- 770円
- 1009円
- 一括交付金 H25 ~
- H29 332人 約3万円
- H30 237人 出している
- R1 283人

大会参加費

- メンバー外の子もいること承知している
- ✓ 年額ふえています
- メンバー登録外の子もいるはずかい

上地 守良

- 18~20時 バレーボールを指導  
35年指導している
- ✓ 勝って困った
- 父兄会ついで
- (大12子3人) → タオル・レカ  
(200世帯 各世帯まわって  
豊見城団地 キ7つあった
- 1人75円かかった
- 応援団も行くことになって 3ルミ毎
- ✓ お酒・物品提供売たり
- 一括10万円だった 市木助(百軒)
- 議案かけあって
- ✓ 団地自治会 ひとり親多い
- 費用負担大きく...
- その都
- 入部したら、11ヶ月もそなえて
- ✓ つみたて

- ✓ ハケソに参加できない  
という判断した  
家庭 あった
- ✓ 父兄5~6名  
ついていかなって  
ハケソ先での活動  
できない
- 本土は多くの  
応援団で
- 200名 約6名

月1回 8~94円  
22家族  
紙 11円

2020.10.23 2



### 入船福尚 さん

市スポーツ少年団 本部長

#### ✓ スポーツの向上 = 教育

この問題、未感する。

チームのハテナ → メンバーだけか

#### ✓ 勝てからが大変

ホト助のない市町村もある中

バザーやってなせむつうにある

中学でもバザーしながら

活動費

#### ✓ 卒心に大会にのぞめるように

#### ✓ ユニホーム・チームTシャツ・用具にも お金かかる

大会によっては、用具の決まりごとある

#### ✓ 行政予算なくなるないように。

せいたく  
というこ  
ではない

#### コーチの費用負担 1万円

ベンチ外のメンバー 大会のふんいも伝える  
次の世代につなげる意味ある

たいどう ✓ その広がりにつながる

#### ✓ かすったキカイも共有

#### もちがえて話し、伝えるキカイ大事

その場にいることで得られること

#### 企業の支援・参画

FM でのみ 野球 よい例ある

みにつくる環境つくる

#### ✓ こどもたちの活やくも伝えるしくみづくり

#### ✓ スポンサーの価値でてる

どう伝えるか お金集めるため。

2020.10.23 3



### 真栄城勉 さん

#### ✓ こどもたちをのびるしくみづくり

#### ✓ 自分の夢も お金でもきりめるとある なら なんでもかしたい

指導者は ボランティア

自己負担で行く指導者もある

#### ✓ 自治体によって 指導者への補助だしているところある

父母の分まで拡大できるしくみ

#### ✓ 小学生は？

少年団は 生涯学習省のハンチウ

父母会のかいあってしる。

- 地域社会の理解。
- 建目によっても。

コーチと父兄。

外でつはじめて  
わかる

県外の子との  
交流 かいがれ  
大切か。

行った親は  
理解でてる  
子どもを  
理解でてる

#### ✓ 一括交付金 R3まで

その先、どうするが。

システムづくりの必要性



### 富永 さん

#### ✓ 対象外経費の重要性

コーチの人に伝えるには、

#### ✓ 社会教育活動 といわゆる指導者へ いかに伝えるか



### 上地 さん

小 バレー・野球・サッカー 民間  
バスケット → 学校の先生が指導していた

地区によって民間ボランティア

コーチ、かんてく 年んかあていく

#### ✓ 皆で参加しないと、自己負担・キカイ損失 かわらない

2020.10.23 4

<板書記録 (2日目)>

子どもの派遣には補助が必要。帯同メンバーのコストをみんなで考える。豊見城編

### 部活動派遣費を考える 地域円卓会議in豊見城

-オンライン開催- <2日目>

2020 **11/6** Fri  
参加無料 **19:00** START

1日目 10/23  
2日目 11/6

収録動画「<1日目> 論点提供&情報提供」  
をご覧いただいた上でご参加ください  
収録動画3/3の「ふりかえり」をご覧ください

子どものハケ費の必要性  
やりたいただけじゃない気持ちを  
どう伝えるか。

富永さん

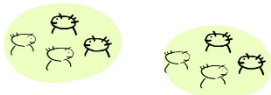
前提の共有が必要

高橋武紀さん  
もっと知らないと  
サッカー以外のことで  
わかんない  
皆で変えるために

2日目プログラム

- ふりかえり
- サブセッション

コーチや父兄も派遣に帯同させたい!  
どうやってその大切さを社会に伝える?



- セッション2

2020.11.6 5

山崎新さん

子どもの権利としての部活動  
でもお金がいらないからしょうがない  
という

生涯学習としての部活 → 青少年の  
利用

皆が共有 → 部活のコスト → 皆で変える  
世の中にどう伝えるか

活動そのものの  
複雑、子どもの姿  
を伝える

このコンテンツを  
運営づくりにできるか

複雑、子ども  
と親がみるこ

LINEで  
動画通りを見た  
反応がなかった

残った親へ  
共有

若年の親  
に対して  
親になって  
子育てのよさを

帯同  
淡々と  
ねかす

最低人数  
でマネジメント  
安全管理で  
いい、はい

体験  
↓  
よいかえり  
↓  
学び・成長へ

大人がいると  
できない

経験した子が  
社会へ出ていって  
経験談  
サロニスローから  
社会時代の部活

受け側  
心算に  
あったかも

役員の中で詳しい  
説明を

チーム内で  
出しあって行かざる

何ヶ月前から  
運営造成

子どもたちに  
あまり共有してなかった

親中心に  
反指が  
ある

子どもたち  
共有すること  
教育

みだりな  
お年寄りに  
お年寄りに  
お年寄りに  
お年寄りに

老人ホームで  
パブリックビューイング

全国的な  
経験の差は  
深刻

ゆうえんを  
行くことで  
経験

権利としての  
部活に入ると  
児童館にくる

選択する自由が  
子どもあるか

エビデンス  
学術的には

権利に成長

子育ての  
県全体の  
ビジョンを

青少年の家  
社会の資源

社会に派遣費の必要性を伝える  
子どもの権利/成長につながる  
社会に出発のビジョン大事  
社会へ伝え、県民への応援へ

体験預金を活用した仕組み  
公益的活動  
パブリックビューイング  
親と子の成長を伝える  
皆で変える世の中へ

2020.11.6 6